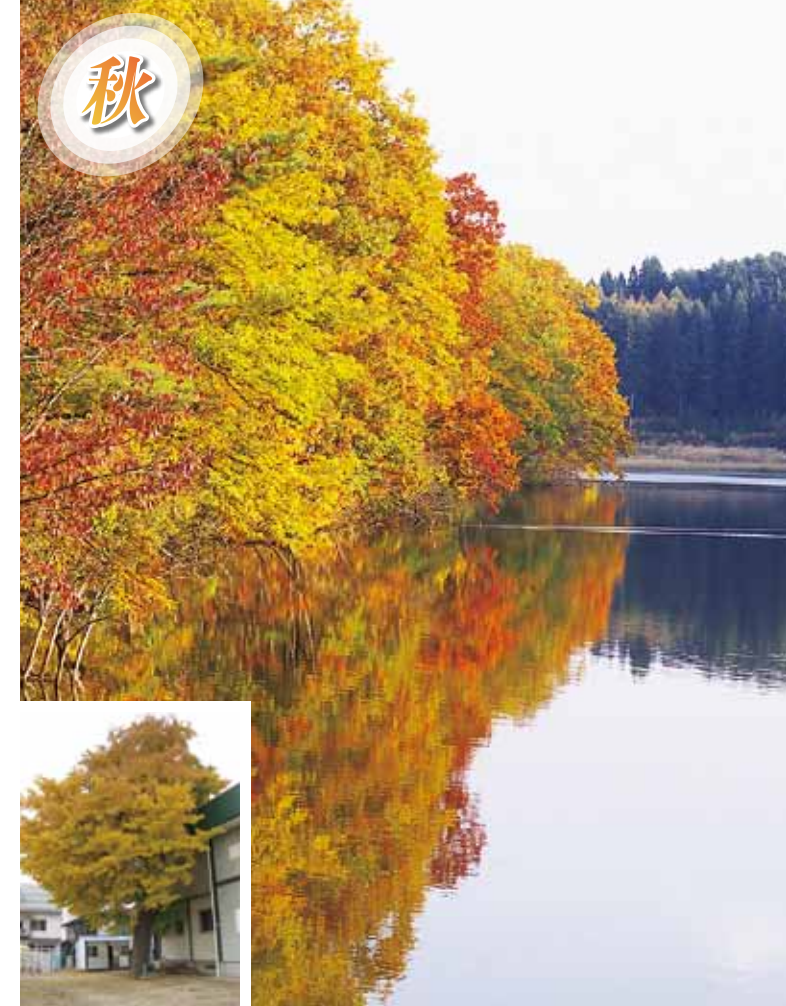
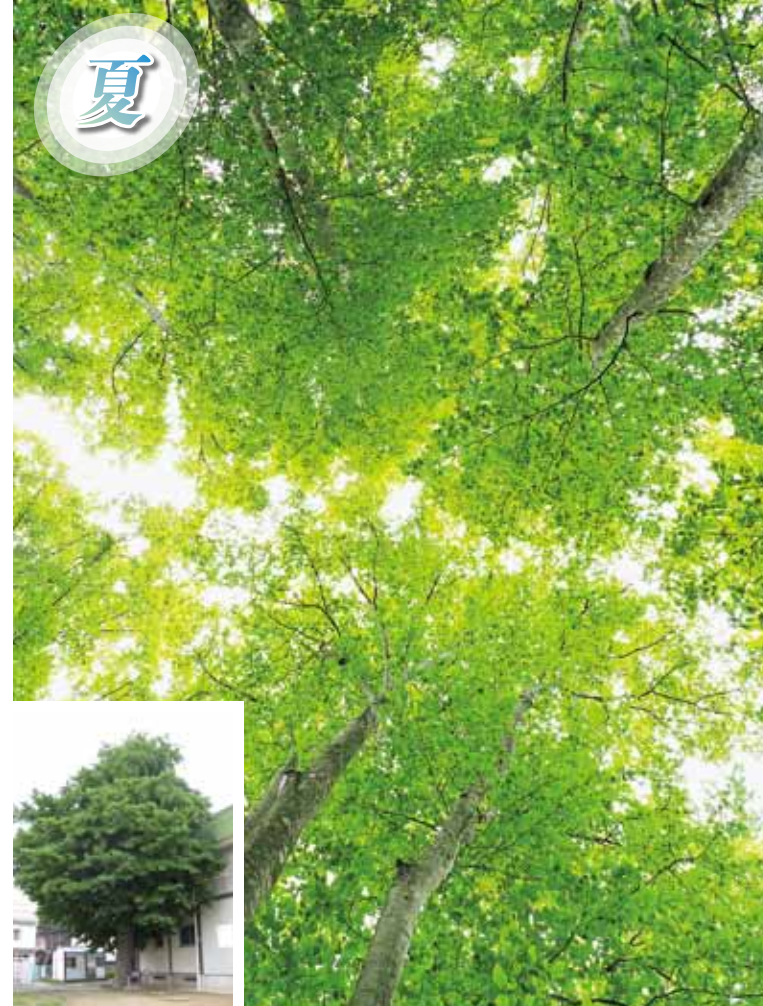




春分の日 日の出 5時40分 日の入 17時50分

夏至 日の出 4時15分 日の入 19時05分

秋分の日 日の出 5時26分 日の入 17時35分

冬至 日の出 6時51分 日の入 16時22分

4 美しい四季の移ろい

鮮やかな変化

山形は、四季の移り変わりが日本の中で最も鮮やかにはっきりしている地域です。季節毎の気候や植物、景観のみならず、様々な美味しい農産物が出まわり、山形の味そのものです。私たちは四季の変化に合った行事等を通し、心身共に豊かな生活を営んでいます。

春：雪解けを待ちこがれたように、梅・桜に続き、サクランボ・りんご・桃などの花が一斉に咲きそろう、若葉緑にパステルカラーが映えます。また田畑の土の薫りがただよい、田植えや野菜や花卉の苗植え付けが始まります。

夏：北国にもかかわらず高い気温になり、真夏日は例年20日を越える暑い季節です。1933(昭和8)年7月には40.8℃となり、2007(平成19)年8月までは日本の最高気温を記録していました。

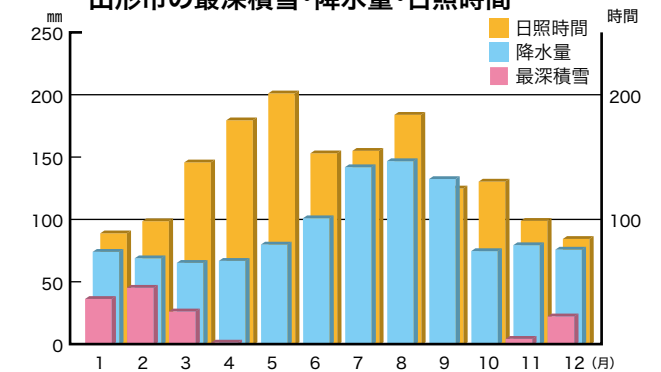
山形のまちは、盆地であるためにフェーン現象が起き、日中は高温

になりますが、朝夕は涼しく過ごし易いです。冷たいラーメンや冷やしチャンプーの発祥地であることは、気温の差が大きいことからうなずけます。この暑さのおかげで、品質の高い美味しい農産物ができるのです。

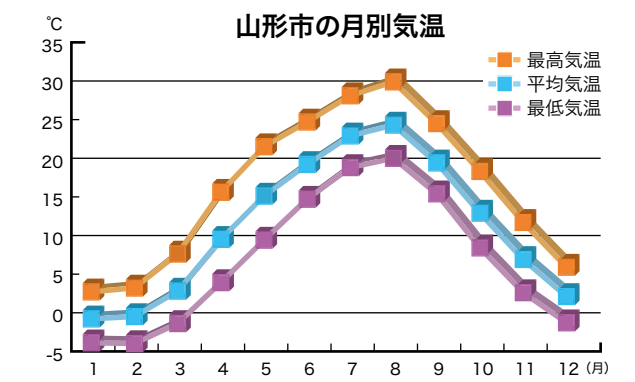
秋：稲刈りも終わり、木枯らしが吹き始め、深緑の落葉樹が赤・黄・橙色の紅葉になります。里芋やりんご、ラ・フランスなど農産物の実りの秋です。そして各地で氏神様のお祭りが盛んに行われ、青菜や大根の漬物づけや庭園の雪囲い、暖房器具などの冬の準備にとりかかります。

冬：近くの高い山^{りゅうざん}瀧山や白鷹山に雪が3回降ると街にも雪が舞い降りると言われています。近年の積雪量は少なくなっていますが、雪が降った日は除雪車が行き交い、各家庭でおこなう雪かきは大変な仕事です。季節による自然の移ろいは、豊かな美しい景観、風土にあった生産物、穏やかな精神を生みだしています。

山形市の最深積雪・降水量・日照時間



山形市の月別気温



(1981~2010年の平均。山形地方気象台)



山形市の四季の自然と生活のようすを調べてみましょう。